

## II 農林省「農家経済調査農民栄養統計」

1. 調査の目的 農民栄養統計は「農家経済調査」の結果を用いて計算したもので、それによって農家の食料消費及び栄養摂取の実態を明らかにして、食料政策、農家の食生活の改善等に関する施策の実施や研究のための基礎資料の提供を目的として作成した。
2. 調査の対象，調査の期間 農家生計費統計と同じ。（全国の農業を家業として営む世帯，各年4月1日から翌年3月31日までの1年間）
3. 栄養摂取量の計算方法 栄養摂取量の計算は，食品別の1世帯当たり消費量を，1世帯当たり年間月平均世帯員数で除して「平均1人当たり消費量」を計算し，更に，調査期間（1ヵ年）の日数で除し「平均1人1日当たり消費量」を算出し，食品別に合計して，この数値に「三訂日本食品標準成分表」から算出した食品群別成分を乗じて，栄養素摂取量を計算した。  
 栄養素は，熱量，たん白質，脂質，カルシウム，食塩，ビタミンA，ビタミンB<sub>1</sub>，ビタミンB<sub>2</sub> 及びビタミンCの9栄養素である。
4. 栄養価算定に使用した成分表 栄養素別成分量の計算に用いた「食品群別栄養素別成分表」は，総理府資源調査会食糧部会で昭和38年6月に審議決定した「三訂日本食品標準成分表」に基づいて，農林省統計調査部が作成したものである。

食品群別栄養素別成分表（100g 当たり）

区 分	熱量	たん 白質	脂質	カルシ ウ ム	食塩	ビタミンA		ビタミン B <sub>1</sub>	ビタミン B <sub>2</sub>	ビタミン C
						A	カロチン			
	Cal	g	g	mg	g	I. U.	I. U.	I. U.	mg	mg
穀 類	334	6.25	1.07	7	0.04	-	0	0.09	0.03	0
い も 類	73	1.37	0.10	8	0.10	-	2	0.09	0.03	15
豆 類	361	26.56	7.99	127	0.10	-	24	0.51	0.16	0
【豆 だいず加工品類】	119	10.14	5.94	123	6.34	-	0	0.02	0.07	0
油 類	867	0.02	98.03	0	0.02	183	-	0.00	0.00	0
砂 糖 類	374	0.40	0.00	15	-	-	0	0.00	0.00	0
魚介類	79	13.55	2.26	11	0.27	34	-	0.06	0.09	1
【鮮魚介類】	210	36.17	6.07	366	1.56	24	-	0.06	0.11	0
【塩干魚介類】	135	15.96	3.25	288	2.90	385	-	0.07	0.17	0
肉 類	187	18.30	11.95	6	0.08	16	-	0.26	0.18	0
卵 類	91	6.11	5.82	89	0.03	337	-	0.06	0.20	1
緑黄色野菜	30	1.60	0.26	53	0.11	-	3962	0.07	0.12	38
野菜類	25	1.31	0.12	25	0.06	-	60	0.05	0.04	19
【その他の野菜類】	92	3.42	1.05	39	6.09	-	63	0.07	0.05	3
【野菜加工品類】	36	0.55	0.27	9	0.02	-	108	0.04	0.02	16
果物類	131	8.44	0.75	528	4.41	-	1129	0.17	0.15	3
海藻類	80	4.06	2.56	31	26.06	-	30	0.11	0.33	0
調味料類	83	0.43	0.00	3	0.00	-	0	0.00	0.01	0
嗜好品類	394	3.90	4.90	59	0.73	-	0	0.02	0.02	0
【菓子類】	70	1.30	1.10	41	0.00	-	80	0.03	0.06	1
【その他の嗜好品類】										

栄養素別成分量の計算は，食品別の消費量から計算することが適切であるが，計算を簡素化するため，食品群別に加重平均法を用いて「食品群別栄養素別成分表」を作成し，食品群別に計算した。なお，この方法の妥当性について検討した結果では，加重平均法による数値と個別食品別に計算した栄養成分量の数値とはほぼ等しくなるので，「食品群別栄養素別成分表」を適用して計算しても，その差はわずかであると考えられる。